

6月の定例会スケジュール

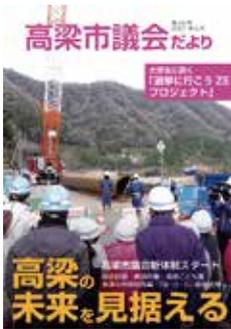
6/11	金	本会議（議案の上程）
6/17	木	本会議（一般質問）
6/18	金	本会議（一般質問）
6/21	月	本会議（一般質問）
6/22	火	本会議（議案質疑）
6/23	水	委員会
6/24	木	委員会
6/25	金	委員会
6/30	水	採決

※6月議会への請願の締め切りは

6月3日木までです

※日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

おわび



第45号議会だより表紙に写っている児童について、玉川小学校の『4年生、5年生』としておりましたが、正しくは『3年生、4年生』の誤りでした。おわびして訂正いたします。

編集

委員長	伊藤泰樹
副委員長	森和之
委員	石部誠
委員	石田芳生
委員	石井聡美
委員	金尾恭士
委員	新倉淳
委員	平松久幸

議会広報公聴特別委員会

先人が残した川上地域の農業施設

「こんな山の上で農業用水がふんだんに使えるのは、大変ありがたい」新規で、トマト農家として頑張っておられる方の声です。

川上畑地かんがい事業は、「畑作地帯の土地改良および用水水源施設を新設して、生産基盤の確立と農業所得の向上を図る」ことを目的として、昭和48年から約15年の長きにわたって工事が行われました。

川上地域の水がめである大竹ダムが昭和55年に完成し、続いて町内を張りめぐらす配管工事が実施され、200ヘクタールの畑を潤

し、関係戸数は612戸になりました。

時代も移ろい、35年が経った現在では、耕作地は157・3ヘクタール、関係戸数は482戸となつています。耕作放棄地や空き家も増加しています。

現在は高梁市特別会計で管理運営をしています。畑地かんがい施設は、高梁市川上地域における最も重要な施設のひとつです。持続可能な農業のためにも、農業の発展や、新規就農定住者の方にお越しいただくためにも、地域には必要な農業施設です。

今号の表紙

子供神楽発表会

令和3年3月20日、たいこまるプラザ伊藤記念ホールにおいて、2年ぶりに子供神楽発表会が行われました。

発表会は、地域の3団体20名の児童・生徒によって、一年間の集大成として、7つの演目が披露されました。

ある演目は小学生の愛らしさを感じるものであったり、ある演目は大人顔負けの迫力を感じるもの、そして滑稽な掛け合いで聴衆を笑わせるものと、午前9時から始まり約3時間の発表会は、見るものに感動を与えるものでした。表紙は、成羽備中神楽育成会による「祇園」の1場面です。

あとかき

風景も空も初夏を感じさせる季節になりました。昨年度から続く新型コロナウィルス感染症は今年も市民生活に大きな影響を与えています。議会でも、常に化する状況を注視しつつ、緊張感をもってあたっています。

今年の入学生から高校の学習内容が変わり、「情報」が必須に科目になります。同時に小中高等学校には1人1台のデバイスを使った教育が始まります。これからの時代にふさわしい教育を子どもたちに与えることができるよう、未来を志向した学習環境の整備にも注目していきたいと思っております。

市民の皆様にも新しい生活様式への協力で、教育環境整備へのご理解をどうぞよろしく願いたします。(石井聡美)